

沼津法人会
社会貢献事業

沼津法人会は平成25年4月1日より公益社団法人に移行いたしました。従来にも増して地域の皆様とのふれあいを重ね、幸せ溢れる魅力ある地域づくりを目指します。このチャリティーコンサートは、青年部会が中心になって 1999年から始まり今年で**25回目**を迎えます。地域の皆様のご参加をお待ちしております。

「税を考える週間」記念チャリティーコンサート2026

Wien-Berlin Brass Quintett

ウィーン=ベルリン ブラス・クインテット

ウィーンとベルリン
世界最高峰オーケストラの
トップ奏者による
プレミアムコンサート!!

Program

マルコム・アーノルド:五重奏曲
J.S.バッハ:対位法第2番
A.ブルックナー:アヴェ・マリア
ヴィクトル・エヴァルト:五重奏曲第2番
ヴェルナー・ビルヒナー:ポケットにハンマーを入れた男
トーマス・ガンシュ:軽快な5小節
ミュールバッハー:ウィーンからの新曲(金管楽器のための)
アロイス・エベルル:ウィーンの舞曲
オーストリアのクリスマス・メドレー

全席指定・一般歓迎

12月17日(木)

開場:17時30分 開演:18時30分
沼津市民文化センター 大ホール
沼津市御幸町15-1

申込 方法

**官製ハガキ(1人・1枚)が
入場券となります。**

【2名以上の場合】人数分の官製ハガキを折り曲げずに封筒に入れて下さい。
(表面に各々の郵便番号・住所・電話番号・氏名を記入)

【1名の場合】往復ハガキの返信面には郵便番号・住所・電話番号・氏名を記入して下さい。
返信面の裏面には座席番号などを印刷しますので何も記載しないで下さい。

往復ハガキ(返信面)

郵便番号 410-0046	沼津市米山町2番14号
税を考える週間記念コンサート	
沼津法人会青年部会行	
※何も記載しないでください この面にチケット印刷します	

往復ハガキ(返信面)

郵便番号 00000000	〈申込者〉住所
〈申込者〉氏名	〈申込者〉住所
〈申込者〉住所	〈申込者〉住所
〈申込者〉住所	〈申込者〉住所
〈申込者〉住所	〈申込者〉住所
〈申込者〉住所	〈申込者〉住所

申込みハガキについてお願い

※10月15日(木)より受付開始
(受付開始前の申込は無効です)

※返信ハガキは11月16日(月)以降順次発送
(座席が取れない場合はご了承願います)

詳しくは沼津法人会青年部会HPをご覧ください。
<http://www.numazu-seinen.jp>

申込先

公益社団法人 沼津法人会
〒410-0046 沼津市米山町2-14
TEL (055) 925-7755

入場無料ですが、社会福祉及び
災害義援金として当日チャリティー
募金を行います。(全額寄付します)

※駐車場(有料)に限りがありますので、車でのお越しはご遠慮下さい。
※演奏の妨げとなりますので、開演時間に遅れますと、休憩時間の際に
入場していただきますので遅れないよう協力をお願いいたします。
※場内での写真撮影・録音・携帯電話等の使用は固くお断りします。
※ハガキの記載内容は本事業以外の目的で使用いたしません。

公益社団法人沼津法人会 青年部会

★裏面もご覧ください

ガボール・タルケヴィ

トランペット/ベルリン・フィル元首席奏者

Gábor Tarkövi,

former principal trumpet/ Berliner Philharmoniker

代々の音楽一家に生まれ、やがてトランペットに魅せられて父親のイシュトヴァーン・タルケヴィに手ほどきを受ける。早くからオーケストラ奏者を目指すほど打ち込み、ジェル音楽学校、フランチ・リスト音楽学校を経て、同音楽院を卒業。ジェルジ・ガイガー、ハンス・ガンシュ、ジェルジ・クルターグなどに師事し、大きな影響を受ける。

ベルリン交響楽団ソロ奏者、ヴェルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団首席奏者、バイエルン放送交響楽団ソロ奏者を経て、2005年よりベルリン・フィル首席奏者。アンサンブルやソリストとしても米欧で活躍し、ベルリン・フィルをはじめ、世界各国のオーケストラにソリストとして数多く登場。サイトウ・キネン・オーケストラの首席客演トランペット奏者も長年務めており日本にも多くのファンがいる。

2018年よりベルリン芸術大学教授。



マティアス・ケルンシュトック

トランペット/ウィーン交響楽団首席奏者

Matthias Kernstock,

Solotrompet/ Wiener Symphoniker

1992年ザンクト・ペルテンに生まれ、2012年からウィーン市立音楽芸術大学で学び、ヨハン・ブラунк、ローマン・リンドベルガー、ペーター・フリーチャーに師事した。ホーカン・ハーデンベルガー、ガボール・タルケヴィ、ハンス・ガンシュ、セルゲイ・ナカリコフらのマスターコースを修めた。2016年にはベルリン・フィル・カラヤン・アカデミーのポジションを獲得し、現在はウィーン交響楽団の首席奏者として活躍している。また、故郷ヴィルヘルムスブルクのブラスパンドでも演奏している。



トーマス・イエプストル

ホルン/ウィーン・フィル

Thomas Jöpstl, horn/ Wiener Philharmoniker

1992年からウィーン国立音楽大学でローランド・ベルガーに師事し、早くもドイツ青少年音楽コンクールにおいて第1位を獲得する。1995年にウィーン楽友協会大ホールでソリストとしてデビュー。翌年には京都国際音楽学生フェスティバルでソロ・コンサートを行った。1997年、ウィーン国立バレエ団の本拠地であるウィーン・フォルクスオーパーの第1ホルン奏者に就任する。ウィンナホルン奏者であり、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の代役や、ウィーン・フィルの中心メンバーによって組織される室内楽アンサンブル「ウィーン・ヴィルトゥオーゼン」のメンバーとしても活躍している。1999年文化村オーチャードホール賞を受賞。

2001年よりウィーン国立歌劇場管弦楽団ホルン奏者。2004年よりウィーン・フィルハーモニー管弦楽団メンバー。2006年10月より、ローランド・ベルガーの後任としてウィーン国立音楽大学ホルン科教授を務める。



Wien-Berlin Brass Quintett

ウィーン＝ベルリン ブラス・クインテット

ワルター・フォーグルマイヤー

トロンボーン/ウィーン交響楽団首席奏者

Walter Voglmayr, Trombone

1986年からリンツのブルックナー音楽院で学ぶ。その後ウィーンの音楽・舞台芸術大学に入学し、1993年にフライブルク音楽大学に移る。

1996年にミュンヘン・バイエルン国立歌劇場の代役首席トロンボーン奏者となり、1997年にはベルリン放送交響楽団の首席トロンボーン奏者となる。その後、ウィーン交響楽団の首席トロンボーンに就任。サイトウ・キネン・オーケストラ、ウィーン室内管弦楽団、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、ウィーン・シンフォニー・ジャズ・プロジェクト、ウィーン・トロンボーン・カルテットを含む、数多くのオーケストラやアンサンブルと共演する。音楽教育の分野ではオーバーシュツェン芸術大学の客員教授を務め、シャーゲルプラスフェスティバルやウィーン音楽院のBRASS.actuallなどのイベントでマスタークラスを開催している。



フランツ・ヴィンクラー

チューバ/ウィーン交響楽団首席奏者

Franz Winkler, Tuba

ウィーン国立音楽大学在学中より様々な有名オーケストラで助手を務める。

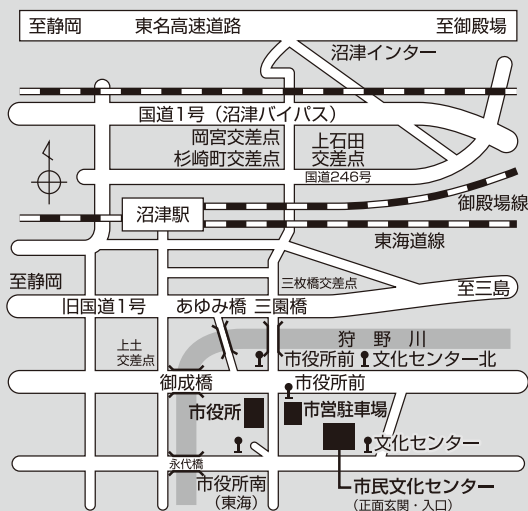
2004年、若い才能のためのコンクール「ムジカ・ユヴェントゥティス」で入賞、2006年にはシュタイアーマルク州のソリスト・コンクール「インテルムジカ」で特別賞を受賞した。

2010年よりウィーン交響楽団の首席チューバ奏者となる。また、マルチパーカッショニストのマルティン・グルービンガーのパーカッシヴ・プラネット・アンサンブル、シンフォニカープラス、クリスティアン・ミュールバッハーのUSWのメンバーでもある。

これまでに、ウィーン交響楽団、ウィーン国立歌劇場管弦楽団、ベルリン国立歌劇場管弦楽団、ウィーン・フォルクスオーパー、ウィーン放送交響楽団、リンツ・ブルックナー管弦楽団、クラゲンフルト交響楽団、ベルリン交響楽団、NDR放送交響楽団などのオーケストラでエキストラを務めた。



会場案内図



沼津市民文化センターまでのご案内

徒歩 沼津駅(南口)から15分ぐらいです。

バスの利用 沼津駅(南口)からバスをご利用下さい。

沼津駅	会社名	最寄りの停留所
2番	東海バス	文化センター
3番	伊豆箱根バス	市役所前・裁判所前
4番	東海バス	文化センター北

※2番、東海バスは外原中行きのみ

※3番、伊豆箱根バスは伊豆長岡駅行きと静浦地区センター行きと多比(沼77)行きのみ

車の利用 文化センターには、利用者用の駐車スペース(有料)が十分にありませんので、徒歩又は、バス等の公共機関をご利用下さい。